

狭あい敷地を生かす「まちの文化拠点」 福井まちなか文化施設 響のホール



越前松平家の城下町福井市は、街なかの空洞化が深刻な問題。そこで市民のニーズを集約した文化的な交流の場として「響のホール」を誕生させました。当ホールは、限られた広さの中に多様な機能性を誇り、利用者に好評を博しています。ホールの壁面にはアスロック「レフ・フラップ5」が採用され、今までにない明るい雰囲気演出、アートスペースに重要な役割を担っております。

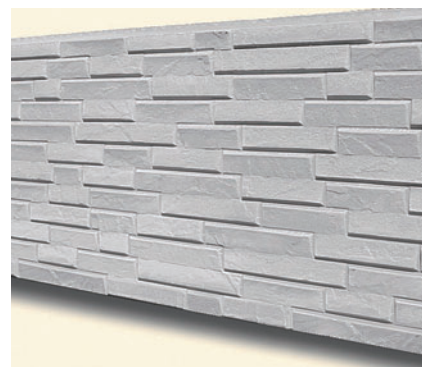
名 称：福井まちなか文化施設 響のホール
設 計：環境デザイン研究所
施 工 者：大成建設・村中建設 JV

外 壁：アスロック ナチュラル (素地)
ホール内壁：レフ・フラップ5 (現場塗装仕上げ)
主な掲載誌：NIKKEI ARCHITECTURE 2004-10-18号

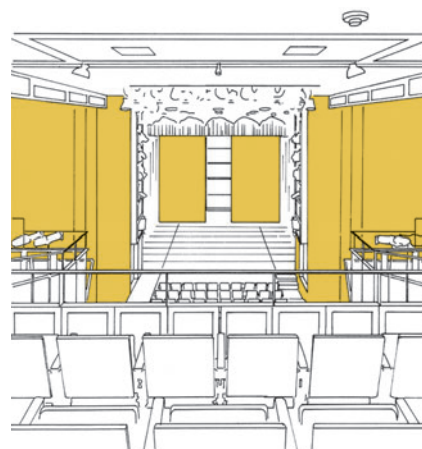


▲福井駅前電車通り側のファザード

■レフ・フラップ5の表面形状



■黄色部分がレフ・フラップ5です



(写真提供：日経BP社)

新デザイン品続々発売中

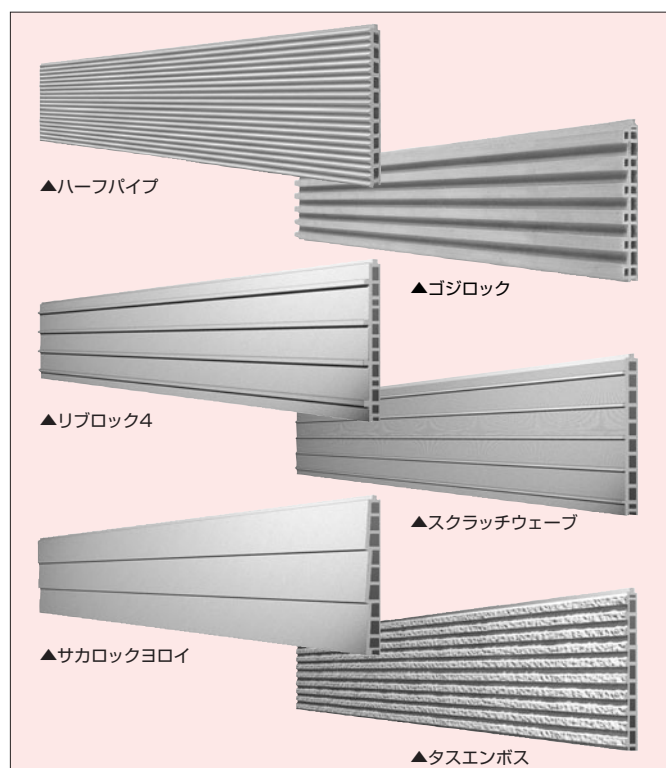
アスロックの魅力である「素材感と直線性」を、強く表現できるのがデザイン品です。セメントパネル特有の重厚な質感、リブの立体感・陰影は、現代建築の内外装にふさわしいデザインと言えます。

デザイン品は、アスロック発売当初より「タスロック」を始め長年ご愛顧をいただいておりますが、皆様の設計の自由度を高めていただくため、デザイン品の種類を倍増しました。その形状は、スクラッチ状の繊細なテクスチャーを可能にしたほか、表紙の「レフ・フラップ5」のようなエンボス形状、リブとエンボスを組み合わせた「タスエンボス」など、高度な製造技術を確認しています。

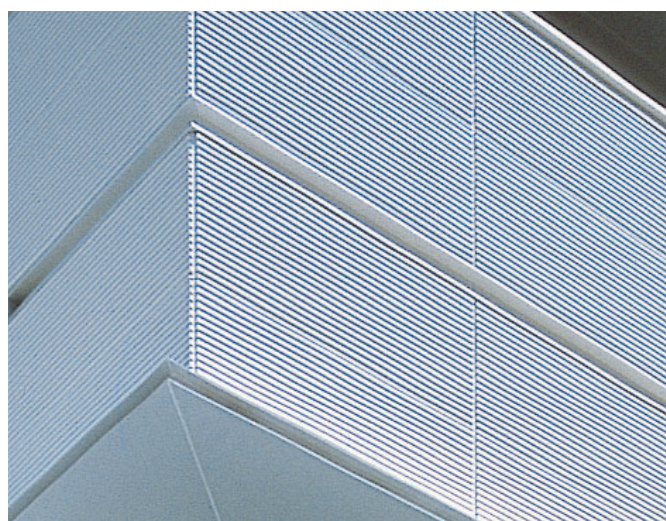
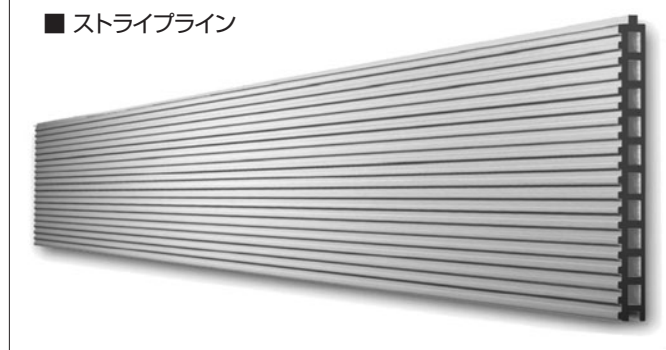
今後、皆様のご希望をお聞きしながら、半年に1品種を加えていきますので、ご希望の形状がございましたら、お気軽にお申し出ください。

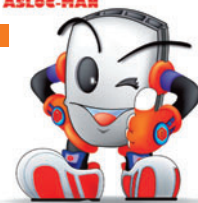
- 所在地：京都市中京区（新京極三条下る）
- 建築名称：MOVIX京都
- 設計：松田平田設計
- 施工：大林組
- 外壁：ストライプライン（現場塗装）

新発売したデザイン品ラインナップ



■ ストライプライン





アイデア
施工

外断熱工法のプラス効果

■アートスクウェア社

所在地：名古屋市名東区

設計者：遠藤建築設計事務所

施工者：長瀬組

商品名：アスロック60外断熱システム工法

使用部位：外壁

一般の方にも認知され始めた「外断熱工法」は、耐久性が良い、結露を防止する、省エネ効果がある、などの長所が知られていますが、断熱材が外側に取り付けられることで、室内を広く活用できることや、コンクリートの打ち放し状態を内装として利用できる効果を合わせ持っています。また、外部にアスロックを素地で使うことにより、コンクリートの打ち放しに近い意匠を可能にし、外壁両面でのコンクリート打ち放し風を可能にします。



ワンポイント
レッスン

震災に学ぶ安全施工 ②

第1号で「震災に学ぶ安全施工①」をご紹介以降も、全国的に中規模以上の地震が発生しています。そのため、引き続き「地震が起きても破損・脱落を起こさない施工」について、ご紹介を続けます。

今回の紹介事例は、設備機器の衝突による破損事例です。

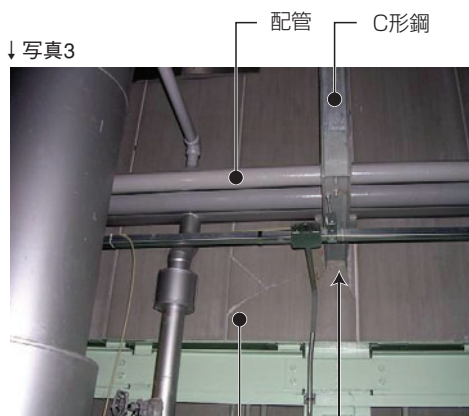
〔写真3〕は、配管をC形鋼で天井から吊るしていたのが、左右に揺れて間仕切壁アスロックにぶつかり破損した事例です。

〔写真4〕は、外壁につながったダクトを、ボルトで簡単に吊ったために、ダクト重量が外壁アスロックに加わり、開口補強が構造体に支持していなかったことも災いして、両側のアスロックに亀裂が入った事例です。

両方に共通するのは、アスロックの周辺に揺れたらぶつかる何かが存在し、揺れ防止策

が取られて無かったことです。場合によっては惨事につながる可能性も有りますので、安全施工のご協力をお願いします。

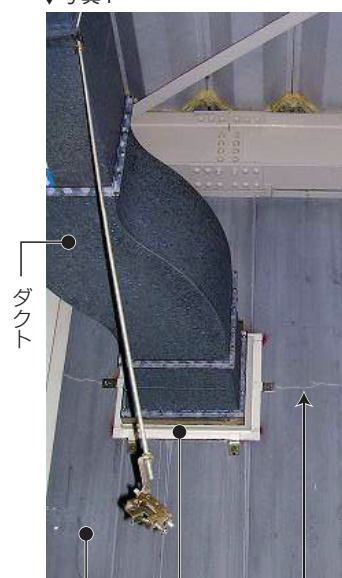
↓写真3



破損した
アスロック

ここでぶつかっ
ている

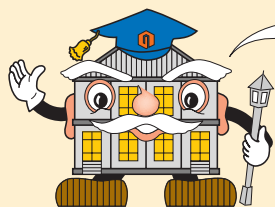
↓写真4



アスロック

開口補強

ここに亀裂



よくあるご質問にお答えします。メール送ってね。
hakase@nozawa-kobe.co.jp

異人館博士の Q&A

Q5. 8月12日付で厚生労働省から「建材等の石綿使用状況に係る情報の公開・提供について」の通達が出ているが、ノザワはどのような対応をしているのか。

A5. 当社では、通達に基づき8月19日よりホームページ上で「石綿含有製品の製造・販売時期について」と「石綿含有製品の使用場所及び判定方法について」を公開しています。概要は下表の通りですが、詳しくはホームページの新着情報をご覧ください。

<http://www.nozawa-kobe.co.jp/shinchaku24.html>

(1) 飛散性石綿含有建築材料

製品名	商品名	石綿含有品の含有率	出荷期間	
			石綿含有品	無石綿品
吹付け石綿	コーベックス (A)	55～70%	1962～1975年	—
石綿含有吹付けロックウール	コーベックス (R)	3～4%	1970～1980年	1980年～現在

(2) 非飛散性石綿含有建築材料

製 品 名		商 品 名	石綿含有品の含有率	出 荷 期 間	
				石綿含有品	無石綿品
スレート波板	大波板	ノザワ大波	約10%	1931～2004年	—
	中波板	ノザワ中波	約10%	1962～1999年	—
	小波板	ノザワ小波	約10%	1931～2004年	—
	リブ波板	ノザワサイディング	約10%	1978～2002年	—
	超大波板	エスルーフ	約10%	1981～1994年	—
スレートボード	フレキシブル板	フレキシブルシート	約15%	1953～2004年	1991年～現在
	平 板	平板	約10%	1931～1985年	—
	軟質板	アスベニア	約10%	1955～1980年	—
けい酸カルシウム板 第一種		ケイカレックス	約10%	1985～1992年	1992年～現在
耐火被覆板		コーベックスマット	約70%	1969～1978年	—
押出成形セメント板		アスロック	約10%	1970～2004年	1992年～現在
その他ボード	タフベスト	約15%	1981～2004年	2004年～現在	
	AC-FS	約22%	1986～2004年	2004年～現在	
	ハイパート	約22%	1998～2004年	1999年～現在	
	ハイバーム	約15%	1973～2004年	(ニューバームライト)	
	バームライト	約20%	1971～2001年	2002年～現在	
	バイタレックス	約15%	1985～2001年	2002年～現在	

※製品名の分類は、日本石綿協会の「石綿含有建築材料分類」による。

30名様にプレゼント

NOZAWA news をご覧の皆様から抽選で30名の方に、ル・コルビジエ著のLes voyages d'Allemagne Carnets (英語版)をプレゼントいたします。

本書は、コルビジエが1911年にドイツに研究旅行へ出かけた際に記したノートブックを、英語訳を付け製本した実筆の旅行記です。

常にノートブックを持ち歩いていたコルビジエは、この手帳に旅行の印象やデザインの学習記録と共に、水彩絵の具を使い建造物や風景のスケッチをたくさん描いています。

当時24歳だった彼の鋭い感性と、建築に対する概念を見ることが出来る貴重な一冊です。



(写真提供:ファイドン)

応募方法

■①プレゼント希望 ②住所 ③氏名 ④会社名
⑤電話番号をご記入のうえ、メールかはがきでご応募下さい。

■電子メールあて先/
hakase@nozawa-kobe.co.jpまでお送りください。

■はがきあて先/
〒650-0035神戸市中央区浪花町15番地
株式会社ノザワ 建設商品部
「NOZAWA newsプレゼント」係

■締め切り/2005年12月26日(月) 必着
発送は12月末を予定しております。
なお、お名前、ご住所、ご連絡先などは、商品をお届けするためだけに使用し、そのほかの目的では使用しません。



神戸あれこれ (編集後記に代えて)

◇第三話 夜明けの神戸ルミナリエ

鎮魂と復興を目的に1995年に始まった「神戸ルミナリエ」も、今や神戸観光に欠かせない存在になっています。観光客の方々は、点灯の瞬間をカメラに収めようと、その時になると一斉にカメラ携帯を高くかざしますが、息がピッタリのその光景が、マスゲームに見えてしまうのは私だけでしょうか。

さて、ここで知られざる「神戸ルミナリエ」をこっそりお教えしましょう。それは早朝の点灯です！数知れない電球は、点灯中に切れる物も有るため、翌日の夜明けから9時頃まで点灯し、電球の取り替え作業を行っているのです。夜とは一味違う、朝もやの「神戸ルミナリエ」も必見の価値があります。

「神戸ルミナリエ」の必要経費は、14日間開催で約5億円！その多くが寄付です。入場者数が約500万人のため、各自が100円取めれば成り立ちます。しかし入場料を取らないのも「神戸ルミナリエ」の良さでしょう。ここで皆さんにお願いです。今後の「神戸ルミナリエ」継続の為に、観光に来られた際は、寄付を兼ねたグッズや宝くじをぜひぜひ買って下さいませ。

次回は、時期ハズレのバレンタイン・ディのお話です。



光の回廊を十字型に配した第一回神戸ルミナリエ(写真提供:神戸ルミナリエ組織委員会)